



サポール

名古屋市立猪子石小学校

通級指導教室通信

令和7年5月27日発行

通級による指導への思い

子どもたちの中には、集団に合わせて学習することや友達との関係作りで、うまくいかない感覚をもっている子もいます。また、うまくいかない状態を変える手立てに気付いたり、考えたりするのは難しい子もいます。その理由の一つは、うまくいったと思えるような経験が、なかなかできないことにあるのではないかと思います。

努力をしても、うまくいかなかったときの悲しさやいら立ちの気持ちを分かってもらえなかったり、注意されたときの憤りや恥ずかしさで、自己評価が下がってしまうことに気付いてもらえなかったりすることもあります。

通常の学級でも、個々の子どもに合った指導や支援がされています。でも、もし、通常の学級とは別の場所で、うまくいかないときの気持ちに寄り添ってくれたり、うまくいかないときにどうしたらよいかを一緒に考えてくれたりしたらどうでしょう。そして、実際にうまくいった経験ができ、通常の学級にもその経験をつなげることができたら、子どもたちはどんな気持ちになるでしょう。

通級による指導は、こうした子どもたちの気持ちを受け止めながら、「頑張ってもうまくいかない」という感覚を、「やってみたらうまくいかも」という自信に変えていくことが目指すところだと思っています。日々、子どもの様子を見ながら、言葉掛けを考えていこうと思っています。

通級指導教室については、「ホームページ➡様々な対応」にも掲載されていますので、ぜひご覧ください。

